

## 温室効果ガス(GHG)排出量(Scope1,Scope2)の削減量貢献について

「太陽光だゴウダ♪」のCMでお馴染みのゴウダ株式会社(本社:大阪府茨木市、代表取締役社長 合田真博、以下ゴウダ)は、温室効果ガスの削減について、「パリ協定」の「2℃目標」を達成するために、科学的に根拠のある水準であると認められ、国際的なイニシアチブであるSBT(Science Based Targets)イニシアチブの新基準「1.5℃目標」の認定を2022年5月に取得いたしました。

ゴウダでは、温室効果ガス削減方策を策定し、このたび、Scope1(燃料の燃焼など、事業者自らによる温室効果ガスの直接排出)および Scope2(他社から供給された電気、熱、蒸気の使用に伴う間接排出)について2030年度の温室効果ガス50%削減、Scope3(サプライチェーンに伴う間接排出)について排出量の算定と削減を目指しています。

SCIENCE  
BASED  
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

## ■ ゴウダ株式会社の温室効果ガス排出削減目標(1.5℃目標)

|                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| Scope1およびScope2 | 2030年度までに2018年度比で50%削減 |
| Scope3          | 排出量の算定と削減              |

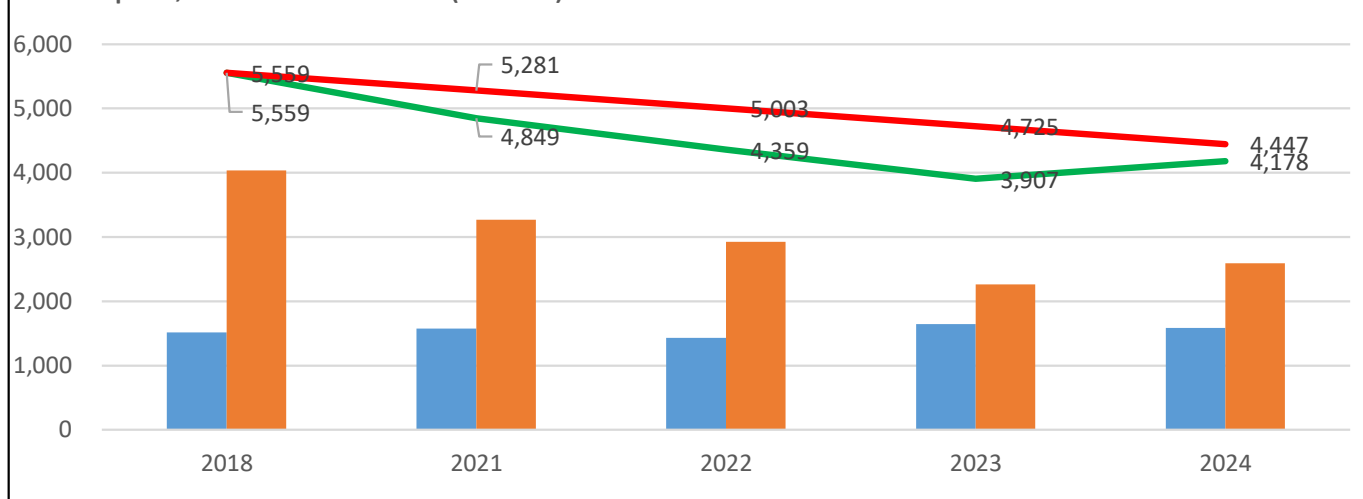
## ■ ゴウダの取り組み

自社のGHG 排出量(Scope1/2)の算定を行いました。

2024年度のゴウダのGHG 排出量は4178 t-CO<sub>2</sub>と、2018年度の5559 t-CO<sub>2</sub>から24.8%の削減をすることができました。

当社では、営業で使用している車両を燃料の消費効率が高く、CO<sub>2</sub>排出量を削減することができるハイブリッド車に全車切り替え済みで、前年に引き続き電気自動車の増車も行いました。

また、営業所や自社工場への太陽光発電設備の設置を進めており、前年に一部先行して自家消費を開始した工場では、電気使用量を229千kWh削減をすることが出来ました。Scope2では全体の電気使用量が前年より下がりましたが、電力会社の排出係数増加に伴いCO<sub>2</sub>排出量が前年より多くなる結果となりました。引き続き、太陽光発電設備の設置及び省エネ設備の更新、設備の高効率化などの省エネ技術の導入も合わせて推進していきます。

Scope1,2排出量の推移(t-CO<sub>2</sub>)

## 会社情報

## ■ 会社概要

社 名 : ゴウダ株式会社  
本 社 所 在 地 : 〒567-0065 大阪府茨木市上郡2-13-14 ゴウダC&Eビル 4F  
代 表 者 : 代表取締役会長CEO 合田 順一／代表取締役社長 合田 真博  
公 式 H P : <https://www.goda-j.co.jp/>  
Instagram : [https://www.instagram.com/goda\\_solar/](https://www.instagram.com/goda_solar/)

## ■ 大阪・くらしの創造館(ショールーム)

所 在 地 : 〒567-0029 大阪府茨木市五日市緑町2-28 ゴウダ名神茨木ビル  
T E L : 072-625-2010 営業時間 : 10:00~17:00(定休日:毎週水曜)

